

論点	意見	検討の観点・役割
① 財政的な持続可能性への懸念	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の市民の資産となる施設への計画的な先行投資であり、不健全な借金ではない。 ・イニシャルコスト・ランニングコストが高額で将来負担が増える。 ・財政健全化指標には余裕がある。 ・現状の財政健全化指標に余裕があると思えない。 ・他の施設の統合等についても併せて議論すべき。 ・生活基盤整備や修繕、長寿命化等の事業を優先すべき。 ・中期展望以降の大型事業（クリーンセンター等）の費用が見えない。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・高額な整備事業費、維持費をかけるのであれば、地域の要望や学校の空調などの環境改善に充てられないのか。他事業と比べて複合施設整備の優先順位が高いということか。 ・聖域なき歳出削減をもって財源に充てるとのことだが、他の予算を削ってまで建てるべきものなのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の大型事業も含めた財政見通し ・施設の整備・運営に係るコスト縮減、収入確保等の方策検討 ・公共施設の統合も含めたあり方検討 <div>京丹後市</div>
② 市民への説明・合意形成の不足	<ul style="list-style-type: none"> ・答申やアンケート、都市拠点構想等で一定市民ニーズは取り込まれており、合意形成も図られている。 ・事業自体の認知度が低く周知不足であるとともに、市民や議会への説明が不足している。 ・用地取得の可能性、過疎債の活用等を鑑みると今が最善 ・基本計画変更に際しての説明及び合意形成が不足している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的な情報発信、意見聴取等の検討 <div>京丹後市</div>

論点	意見	検討の観点・役割
<p>③ 立地・規模・機能の妥当性への疑問</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設と隣接することで地域経済の活性化に寄与する。 ・一極集中が加速し、地域間格差が拡大する。均衡ある発展に反する。地域拠点整備とバランスをとるべき。 ・整備場所は都市拠点の中に必ずしもこだわらなくていい。 ・子育て支援機能、図書館機能は人口減少対策として重要 ・高齢者利用や市民ホール機能が欠如している。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・一極集中になりすぎている。中央集権的なまちづくりは反対。 ・公共交通機関で峰山まで行こうと思うと、お金も時間もかかり行けない。公共交通の利便性が良いところにすべき。 ・地域拠点と都市拠点の機能的接続について、地域拠点の機能が都市拠点によって強化される、さらに住民の暮らしが豊かになっていくというビジョンが明確に見えてくる必要がある。 ・障害のある方や高齢者など、色々な人が気軽に行ける場所が必要。福祉の分野からも幅広く考えるべき。 ・災害時の拠点機能など、付加価値を高め、利便性を高める方向での検討も必要。 ・シンボリックな施設として、未来へ発信していく拠点施設であり、市がまちづくりの姿勢を示すことで民間が入ってくることにもつながる。 ・こどもが少ない集落では子育て世代が孤立する状況もあり、移住者にとっても交流や相談のできる施設は必要。 ・高額な事業費をかけてまでの整備は望んでおらず、人口減少対策としても、助成金や無償化、大学卒業者に見合った働く場所を整えることが有効 ・子ども達が遊べて、お昼ご飯も済ませられて、買い物もできる。そういったことを1か所で済ませることができるということを考えると、商業機能に近い中心地に複合的に施設を建てるというのはありがたい。 ・交通事故や交通量のことが心配 ・図書館の役割は、文化度、郷土の誇りといったものを全て培う場所に変わりつつある。 ・都市拠点エリアにこの施設は建てていただきたい。廃校になった小学校のような今ある施設を拡張するというような形では絶対にだめで、みんなが集まって、買い物のついでに寄ろうと思えるような地域に建てていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・都市拠点形成、多極ネットワークのまちづくりの意義整理 ・都市・地域拠点の役割整理及び整備方針検討 ・都市拠点エリア内の適地要件の検証 <div> <ul style="list-style-type: none"> ・都市拠点検討会議 ・京丹後市 </div> <div> <ul style="list-style-type: none"> ・投資効果を最大化する付加価値の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・都市拠点検討会議 ・こども未来審議会 ・図書館協議会 ・京丹後市 </div>

論点	意見	検討の観点・役割
④ 整備手法、運営手法	<ul style="list-style-type: none"> ・複合施設として新たに整備することが効果的であり、他市事例からも明らか。 ・既存施設の活用や分散整備といった可能性から検討すべき。 ・時代の流れによりニーズや状況も変化するため、中期的な施設整備や段階的整備も検討すべき。 ・図書館を指定管理により運営することに不安がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>複合施設整備の意義の整理</u> ・<u>既存施設を活用した施設整備の検証</u> <div> <ul style="list-style-type: none"> ・都市拠点検討会議 ・京丹後市 </div>
	<hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てだけの施設を1つつくるのではなく、多様な人が行きかう場所をつくることが重要 ・屋内のあそび場整備には賛成だが、整備まで時間がかかるため、既存施設を利用するなどの代替案も平行して検討できないか。 ・新たな施設整備ではなく、土日祝日、雨の日でも兄弟一緒に過ごせるところが欲しい。保育園の環境改善や病児保育の充実、既存施設の充実などの毎日使える支援や身近な場所で安心して使える環境整備を望んでいる。 ・子育て施設は公民館などの今ある建物を使って、近所にあるほうが効果的ではないか。近くにあって公園のように気軽にいける場所を求めている。 ・すぐに整備をという意見もあるなかで、廃校などの空き施設を活用したり、その施設を解体して新しい施設を整備するといった考えはないのか。 ・廃校を利用する案について、建物の耐用年数を考えると、そこにお金をかけて恒久的に利用しようとするのはお金の無駄になる。全て直さなければならなくなる。 ・サービス向上するかもしれないが、図書館に指定管理はなじまないと思う。理念をもって、市が運営していかなければ、人も育たないし、まちづくりの理念も活かされないのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援（ハード・ソフト）の充実検討 ・身近な場所での子育て支援の検討 ・施設整備までの代替案の検討 <div> <ul style="list-style-type: none"> ・こども未来審議会 ・京丹後市 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館の望ましいあり方、運営方針の検討 <div> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館協議会 ・京丹後市 </div>